なつやすみ おすすめ本 2024

# 夏によむよむ

小学校5年・6年のみなさんへ

としょかんからおすすめの本をしょうかいするよ！

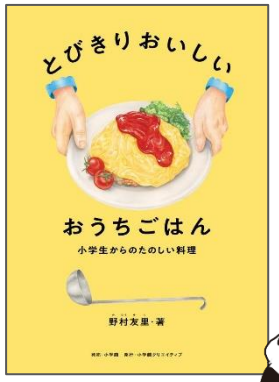

**東近江市立図書館**

八日市図書館 050-5801-1515
永源寺図書館 050-5801-8050
五個荘図書館 050-5801-2030
愛東図書館 050-5801-2266
湖東図書館 050-5801-2300
能登川図書館 050-5801-7007
蒲生図書館 050-5802-8342


## 『とびきりおいしいおうちごはん 小学生からのたのしい料理』

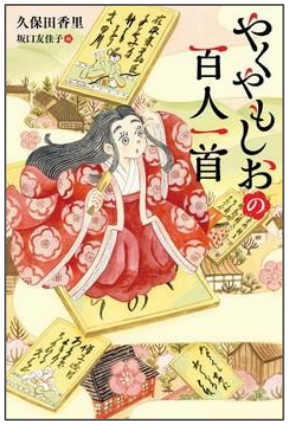
野村友里/作　小学館クリエイティブ

ふわふわのチーズオムライスや、フライパンでたこ焼きがおいしく作れる方法を教えます。くわしいイラストと、説明つきなので、初めてでもかんたん。夏休みにいろんな料理にチャレンジしてね。



## 『やくやもしおの百人一首』

久保田香里/作　くもん出版




村の資料館に保管されていた百人一首かるたが一枚なくなった。下の句のふだ「やくやもしおの」は、いなくなった対のふだ「こぬ人を」をさがすうち、時空をこえて鎌倉時代の女の子に!? 百人一首の成立ちにせまるファンタジー。

## 『だれもみえない教室で』

工藤純子/作　講談社

心にたまったモヤモヤ。理由のわからないイライラ。そんな気分が生み出したのは、いたずら？それとも…いじめ？あの日から、ぼくらの毎日は変わってしまった。小学校最後の夏休み、このまま終わりたくなんかない。

## 『ひと箱本屋とひみつの友だち』

赤羽じゅんこ/作　さ・え・ら書房

ひと箱分だけ本をならべて売る店で、朱莉が見つけた手作りの本。作者の理々亜は、朱莉と同じ小学生で、車いすにのっています。仲よくなった二人は、盆踊りにいく約束をしますが……。本がつなぐ友情のおはなし。

## 『カイト パレスチナの風に希望をのせて』

マイケル・モーパーゴ/作　あかね書房

パレスチナに住むヒツジ飼いの少年サイードは、2年前におきた事件以来、話すことができない。彼はいつも丘の上で熱心に凧をつくり、街をかこむ高い壁の向こうへ飛ばしていた。ある願いをこめて……。

## 『 わたしに続く道 』

山本悦子/作　金の星社

ケニア人の父と日本人の母の間に生まれたリイマ。50メートル走で学年1番になったとき「黒人だから速いだけ」と言われ、「速いのはわたしの実力！」と言い返します。やがて、ケニアへと旅立ったリイマが出会ったのは……。

## 『 アーマのうそ 』

キャロル・ライリー・ブリンク/作　文溪堂

転校してきたばかりのアーマが、同じクラスのジュディと友達になりたくてついた嘘。たったひとつの小さな嘘だったはずが、どんどん大きくなり、学校中に広まってしまいました。アーマはいったいどうするのでしょう。

## 『 図書館がくれた宝物 』

ケイト・アルバス/作　徳間書店

戦時下、ロンドンから田舎へ疎開をしたウィリアムたち3人きょうだい。そこでの生活は、意地悪をされたり、満足に食べることができなかったりと、辛いことばかり。そんな中、3人を支えたのは村の図書館と司書のミュラーさんでした。

## 『 青の読み手 』

小森香折/作　偕成社

ひとりぼっちで暮らす貧しい少年ノア。あやしい男からの依頼で本を盗み出しますが、それは、選ばれし者だけが読むことのできる魔法の書だったのです。1冊の本をめぐって冒険が始まります。

☆「青の読み手」シリーズは全部で4冊あります。

## 『 シーリと氷の海の海賊たち 』

フリーダ・ニルソン/作　岩波書店

氷海でもっとも恐れられている海賊シロガシラに、妹がさらわれた！10歳のシーリは海賊が集まる「帆の村」を目指して、冬の海へ旅立つ。きびしい自然の中でさまざまな困難にぶつかるシーリ。妹を取り戻すことができるのか。

## 『 海にしずんだクジラ 』

メリッサ・スチュワート/作　ロブ・ダンラヴィ/絵

BL出版

海で一番大きな動物、クジラ。死んだ後、その体はどうなるのでしょう？海の底にしずんだクジラは、たくさんの深海生物のエサになり、何十年もかけて骨がなくなるまで、たくさんの命をつなぎます。

小学校5年・6年のみなさんへ